

1 芸術文化の普及振興

(1) 県民文化祭 【県民文化祭実行委員会事業】

①おかやま県民文化プログラムの推進

- ・「岡山カルチャーゾーン」周辺地域を中心として、著名な建築家等の作品である近現代建築など文化・芸術発信拠点施設やその場所の再認識と魅力を発信するとともに、ソーシャルインクルージョンを尊重する機運の醸成を推進
(9月～11月@岡山市、8,278人)

②地域フェスティバル開催への支援

・備前地域：

「文化がまちに出る！地域いきいきプロジェクト in 備前」

(9月～12月@岡山市・瀬戸内市・赤磐市・和気町、23,240人)

・備中地域：

「文化がまちに出る！地域いきいきプロジェクト in くらしき」

(10月～11月@倉敷市、20,354人)

「浅口市文化祭－文化がまちに出る！地域いきいきプロジェクト in 浅口」

(10月@浅口市、4,580人)

「矢掛まちあるき文化祭～音楽の散歩道～」

(9月～11月@矢掛町、1,880人)

・美作地域：

「おかやま県民文化祭地域フェスティバル in 真庭」

(8月～11月@真庭市、新庄村、11,825人)

③文学選奨の募集：県民の文芸創作活動奨励

- ・442点の応募作から現代詩部門・短歌部門など入選4点、小説A部門・童話部門など佳作4点を選考
- ・入選・佳作を含む優秀作40点を掲載した「岡山の文学」を発刊(3月)

(2) 文化人材バンク「おかやま子どもみらい塾」

○学校出前講座の開催

- ・登録講師：約400名(県委託事業、(公財)福武教育文化振興財団助成)

- ・派遣分野：音楽、現代詩、俳句、話し方、茶道、華道、水墨画、狂言等
- ・26分野、延べ171校で講座開催（5～2月）

（3）文化芸術アソシエイツ事業

- ①プログラム・コーディネーター：大月ヒロ子氏
- ②おかやま文化芸術アソシエイツ・おかやま文化プログラム／キックオフ・シンポジウム～地域で文化を考える～：杉浦幹男・朝倉由希・大月ヒロ子・岡野英美・藤井裕也（6月27日@天神山文化プラザ、110人）
- ③文化芸術交流実験室：地域文化資源を発掘、紹介して分野横断的な交流のプラットフォーム形成を目指す。
 - 第1回：11月25日@天神山文化プラザ、27人
 - 第2回：12月16日@瀬戸内市民図書館もみわ広場、29人
 - 第3回：1月8日@奈義町伝統文化等研修施設、35人
 - 第4回：2月17日@旧中国銀行倉敷本町出張所、20人
 - 第5回：3月24日@旧遷喬尋常小学校、28人
- ④多様な文化芸術活動の相談受付：官民合同資金調達説明会&相談会
岡山県文化連盟ブースで相談に対応
 - 第1回：10月25日@岡山県立図書館、7団体
 - 第2回：11月8日@井原市市民活動センター、7団体
 - 第3回：12月28日@津山市コミュニティーセンター、11団体
- ⑤文化人材育成研修会等の開催：
 - ・研究会「地域版アーツカウンシルの課題」静岡文化芸術大学文化政策・経営フォーラムと共催（5月28日@倉敷芸文館会議室、41人）
 - ・県内文化芸術関係公益法人等情報交換会 アートマネジメント研修「文化芸術と地域発展ーアートマネジメントの新たな課題ー」（公財）福武教育文化振興財団と共催（10月20日@天神山文化プラザ会議室、26人）
 - ・ハナムラチカヒロ氏『『まなざしのデザイン』出版記念全国キャラバン講演会』（11月23日@天神山文化プラザ、15人）
- ⑥地域アーツカウンシルネットワークミーティング
 - ・アーツカウンシル新潟と共催（2月15日、16日@倉敷公民館、24人）

- *平成 29 年度戦略的芸術文化創造推進事業「地域文化の発掘・発信及び社会的課題解決に向けた文化プログラムのモデル企画・フォーラム開催等事業」全 5 回のうち第 3 回。他には、東京都、新潟県、岩手県、静岡県で開催
- ・文化庁フォーラム「文化プログラムの“レガシー”って何？地域アーツカウンシルの役割を考える」（3 月 23 日@東京都、パネリストとして出演 1 人）
- ⑦文化プログラム（beyond2020）の認証受付・情報発信（157 件）

（4）まちなかアート発見・再生事業

- 平成 27 年度の 10 周年記念事業チャリティ収益金で、県内のパブリックアートを再生した。：平成 29 年度 7 作品（3 年間で 74 作品を再生）

2 芸術・文化団体との連携及びその育成

（1）おokayama 県民文化祭分野別フェスティバル（上限 300 千円）

【県民文化祭実行委員会事業】

- 県レベル文化団体が開催する分野別フェスティバルへの支援

- ・岡山県少年少女合唱連盟「県連盟演奏会笠岡大会」
(8 月 27 日@笠岡市 270 千円、910 人)
- ・岡山県川柳協会「県川柳大会」 (9 月 9 日@笠岡市 220 千円、348 人)
- ・岡山県吹奏楽連盟「県マーチングコンテスト・県小学校バンドフェスティバル」
(9 月 18 日@岡山市 300 千円、2,100 人)
- ・岡山県マーチングバンド協会・岡山県バトン協会「マーチングバンド・バトン
トワーリング県大会」 (9 月 23 日@岡山市 300 千円、1,713 人)
- ・岡山県エッセイストクラブ「エッセイでふるさと再発見」
(9 月 24 日@総社市 110 千円、22 人)
- ・岡山三曲協会「三曲演奏会」 (10 月 8 日@岡山市 300 千円、782 人)
- ・岡山県歌人会「県短歌大会」 (10 月 22 日@岡山市 200 千円、150 人)
- ・岡山県俳人協会「俳句大会」 (10 月 22 日@岡山市 220 千円、318 人)
- ・岡山県アマチュア囲碁連盟「秋の囲碁まつり」
(10 月 22 日@岡山市 160 千円、204 人)
- ・公益財団公認岡山県吟剣詩舞道総連盟「県吟剣詩舞道大会」
(11 月 3 日@倉敷市 270 千円、585 人)

- ・岡山県美術家協会「県美術家協会展」

(11月14日～19日@岡山市 260千円、2,618人)

- ・岡山県詩人協会「聞いてください岡山の現代詩」

(11月18日@岡山市 190千円、116人)

(2) 文化パワーアップ・アクション助成金 (1/2 助成、上限 200 千円)

【県民文化祭実行委員会事業】

文化・芸術を生かした地域的・社会的課題への対応を通じて、“新たな価値”創造を目指す事業・活動で、次の①～③のいずれかに当てはまるものを支援

① 次世代の文化の担い手を育成・強化するために行う研修会、ワークショップ等

- ・新見市文化連盟「にいみっ子 美術・芸能育成で文化向上」

(6月11日@新見市 150千円、1,313人)

- ・(公財)岡山市スポーツ・文化振興財団「第30回記念三曲ジュニアフェスティバル」

(2月4日@岡山市 100千円、290人)

- ・かよう浪漫太鼓 鼓絆～きずな～「かよう浪漫太鼓 鼓絆～きずな～」

(7～8月@吉備中央町 80千円、16人)

- ・(公財)両備文化振興財団「第6期 夢二郷土美術館こども学芸員活動」

(4～3月@岡山市 100千円、3,716人)

- ・童謡 とっくんこの会「50号記念誌『童謡絵本とっくんこ』発行・記念企画『表紙絵 詩画展』(8月1日、10月17日～22日@岡山市 50千円、486人)

② 文化団体等が自らのレベルアップのために行う研修会、ワークショップ等

- ・岡山トロンボーン協会「岡山トロンボーン協会 第18回トロンボーンフェスティバル」

(5月14日@岡山市 100千円、185人)

- ・岡山県現代舞踊連盟「現代舞踊のパイオニアに学ぶ『踊る技術』」

(5月27日@岡山市 100千円、35人)

- ・LOOP⑩「THE SHIBAI OKAYAMA 2017」

(6～12月@岡山市 150千円、1,014人)

③ 地域の文化資源を活かし、地域を巻き込んで賑わいを創出する文化事業等

- ・ヲクツポイント実行委員会「ヲクツポイント 2017」

(7月22日～30日@鏡野町150千円、850人)

・倉敷芸術科学大学「『倉魂!高校生コミックイラストコンクール2017』展覧会」

(12月20日～24日@倉敷市200千円、310人)

3 各種芸術・文化事業の実施

(1) 自主・受託・支援事業の展開

①文化のつどい開催

- ・おokayama文化芸術アソシエイツ・おokayama文化プログラム／キックオフ・シンポジウム～地域で文化を考える～：杉浦幹男・朝倉由希・大月ヒロ子・岡野英美・藤井裕也（6月27日@天神山文化プラザ、110人）【再掲】
- ・県展彫刻ギャラリー・トーク：上田久利（9月6日@県立美術館、41人）

②各種コンクールの開催

- ・瀬戸大橋開通30周年記念絵画コンクールの開催

【本州四国連絡高速道路(株)委託事業】

応募数：1,444作品（岡山・香川県内の小・中学生から）

募集期間：平成29年12月5日～平成30年2月20日

審査会：3月10日（入賞作品：10点、入選作品：30点）

*なお、表彰式及び巡回展は、平成30年4月・5月に実施

- ・おokayama全国高校生邦楽コンクール：立上げ支援事業

【おokayama全国高校生邦楽コンクール実行委員会事業】

(7月29日@西川アイプラザ、144人)

(2) 情報発信機能の充実等

①機関誌の編集・発行

- ・「さんび」第47号（7/15）、第48号（1/15）を発刊（各2,000部）

②ホームページをリニューアルしSNSと連動させ情報発信機能を拡充

③後援名義等の貸与（64件）

4 岡山県天神山文化プラザの管理運営

- ・指定管理期間：平成28年4月1日～平成33年3月31日

・利用者数：234,811人（以下、平成29年度利用者数）

（1）貸館事業：各施設の貸出、施設の維持管理業務

展示室（5室・168,844人）、

ホール（270席・20,352人）

練習室（5室・24,416人）

会議室（2室・4,556人）

（2）主催事業

展示室、ホール等を活用する自主企画事業開催（詳細別紙のとおり）

（3）文化情報センター事業

県内文化団体情報や事業情報の収集及び公開（16,643人）

5 法人の運営

（1）総会：6月27日（火）

（2）理事会：5月26日（金）

10月31日（火）

書面決議 11月30日（木）

3月28日（水）

（3）幹事会：2月6日（火）

平成29年度自主企画事業報告

(1) 展示室を使う事業

事業名	内容
①アートの今・岡山2017 - 表装 - 7/19～7/30(第3・4) (無料)	岡山における様々な現代美術表現の「今」を紹介する企画展。 12回目の本展では、古くから日本人の暮らしを彩り、書画を保護する技術として育まれてきた伝統技術「表装」の現代における新たな可能性に注目し、次代を担う県ゆかりの新進美術作家（8人）と県内の表具師によるコラボレーション作品を展示 (入場者数：天神山文化プラザ 1,116人) ○連携開催：夢二郷土美術館 ○巡回開催：新見美術館、勝央美術文学館
②天プラセレクション 4/25～4/30(第3・4) 8/8～8/13(第4) 11/7～11/12(第3) 11/14～11/19(第3・4) 1/30～2/4(第4) 3/27～4/1(第4) (無料)	県内を中心に顕著な活躍をしている作家を紹介するもので、公募1人と推薦委員の推薦による5人で6回の個展を開催 高原洋一(版画) (626人) 杉山恭平(絵画) (376人) 金孝妍(現代美術) (613人) 田丸稔(彫刻) (596人) 中本研之(備前焼) (359人) 千足(コミックアート) (300人) (入場者数：2,870人)
③特別企画展 「天神山迷図」 10/31～11/19 ※中庭、ピロティ、ロビー、屋上等 (無料)	天神山文化プラザという場所と建築についての新たな発見や出会いを提供する美術展。 歴史ある「天神山」、前川國男のダイナミックな「建築」、岡山発の「アート」の3つのキーワードをストーリーとして繋げ、鑑賞者を館内外の様々な場所に誘う。 現代美術家 岡部玄、能勢聖紅による屋外インスタレーションと県内建築家集団による空間演出が展開 (入場者数：5,759人)

<p>④【提案事業】 銀塩写真家集団 P h e n o m e n a 写真最前線 7/25～7/30(第2) (無料)</p>	<p>能勢伊勢雄監修による県内の若手写真家からなる 銀塩写真家集団 P h e n o m e n a の写真展 (入場者数：503人)</p>
---	--

(2) ホールを使う事業

事業名	内容
<p>①土曜劇場</p> <p>5/27・28 7/29・30 9/30・10/1 10/7・8 11/25・26 1/27・28 3/24・25 (有料(高校演劇は無料))</p>	<p>公募選考によるアマチュア団体公演(会場費設備 使用料を減免し、製作費は団体が負担。入場料収入 は団体)</p> <p>演劇ユニット c o i c o i (510人) 1945年の夏を語りつぐ会 (320人) 岡山県高等学校演劇協議会 岡山東地区 (308人) 岡山県高等学校演劇協議会 岡山西地区 (400人) 劇団こすもす (211人) くるみダンスファクトリー (316人) R 4 0 (253人) (入場者数：2,318人)</p>
<p>②天プラホールセレクション</p>	
<p>a 県外からの招待演劇公演 2/20 (有料)</p>	<p>1 主催事業 「S i n g a s o n g」 作：古川健 演出：日澤雄介(劇団チョコレートケーキ) 出演：戸田恵子、大和田獏ほか (入場者数：257人)</p>
<p>b 日本名作映画鑑賞会 2/3 (有料)</p>	<p>国立近代美術館フィルムを借用しての上映 文化庁優秀映画鑑賞事業 木下恵介監督 4作品 (入場者数：658人)</p>
<p>③天プラ文化祭2017 9/17</p>	<p>天神山文化プラザの練習室利用団体の発表の場と して21年度から開催 29年度は台風のため中止</p>

(3) 講座・ワークショップ

事業名	内容
①美術関係ワークショップ 7/22 (無料) 7/23・30 (無料) 10/28・29 (有料) 11/5・11 (有料) 11/3・4・10・17 (無料)	主催展示企画にあわせて開催 1 アートの今・岡山ー表装ー ①出品作家×表具師による作品解説 (105人) ②表装の実演 (210人) 2 天神山迷図 ① 建築模型WS (53人) ② 建築探訪 (75人) ③ 対話型鑑賞会 (53人) ④ クロストーク (20人) (参加者数：516人)
②音楽関係ワークショップ 7/15 (有料)	ヴォイストレーナー小川美也子氏による歌唱講座 (岡山シンフォニーホールとの共催事業) (参加者数：38人)
③舞台関係講座シリーズ 8/1~3, 8 (有料) 2/24 (無料)	1 舞台照明・音響講座 (76人) 講師：大塚和真、池田正則、井上瑞穂 2 天プラホールの使い方講座 (38人) 講師：池田正則 (参加者数：114人)
④佐々木英代の日本のうた講座シリーズ 2/18 (有料)	演奏を交えながら日本歌曲の歴史を佐々木英代氏の解説で20年度から毎年開催 第26話 大中 恩 編 (参加者数：103人)
⑤天神山文化プラザ シアター・オブ・ユース 5/21・28(春) 7/15・16(夏) 10/28・29、11/3~5(秋) 2/3・4・10・11(冬) (有料)	岡山県内に居住・通学する小学4年生程度～高校生を対象に、春夏秋冬の季節毎に音楽・舞踊・演劇・古典芸能などの講座を実施 <春> からだづくり・こえ入門 (27人) <夏> ヴォーカルワークショップ (30人) <秋> パフォーミングアーツ発表 (68人) <冬> 伝統芸能(狂言) (23人) (参加者数：148人)

<p>⑥「クラシックへのお誘い」 レコード・コンサート 隔月開催 (無料)</p>	<p>あまり知られていない魅力的な曲の紹介等、クラシック音楽を様々な切り口で味わう。 S P, L P コンサートを交互に開催 (参加者数：190人)</p>
<p>⑦忍者、街をあそぶ 九 5/5 (参加料徴収)</p>	<p>天神山文化プラザと県立美術館の共催で、子供達に文化施設に親しんでもらう企画 (参加者数：58人)</p>

平成 29 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。